



記者発表資料

高専生対象の「橋梁点検の現地学習会」を開催します ～ 将来の土木技術者が橋梁点検を体験 ～

千葉国道事務所では、国民の貴重な共有資産である道路橋を将来世代へ引継いでいくため、メンテナンスの重要性を伝える活動を進めています。

その重要性を将来の土木技術者に学習していただくことを目的に、木更津工業高等専門学校との御協力のもと、「橋梁点検の現地学習会」を開催し、学生の皆様に直接現地で橋梁点検を体験していただきます。

日時：令和3年12月17日(金) 13:15～15:30

場所：国道16号 おおたやまこうかきょう きさらづし おおだ 太田山高架橋(木更津市太田四丁目)

内容：①コンクリート上部工の点検、②下部工(コンクリート橋台)の点検、③鉄筋コンクリートの鉄筋位置の探査、④コンクリート部材の非破壊試験、⑤鋼部材の非破壊試験(磁粉探傷試験)⑥最近の点検・維持管理技術(3Dスキャナー、360°カメラ)

参加者：木更津工業高等専門学校 4年生の皆様 40名程度

報道機関の皆様へ

- ・ 当日、現地学習会の状況等は自由に取材が可能です。
- ・ 会場の駐車スペースには限りがありますので、お車で来場される方は、取材申込書に記載のうえ、必ず下記問い合わせ先までご連絡ください。

千葉国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>
Twitter情報 https://twitter.com/mlit_chibakoku



発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、木更津記者クラブ

問い合わせ先

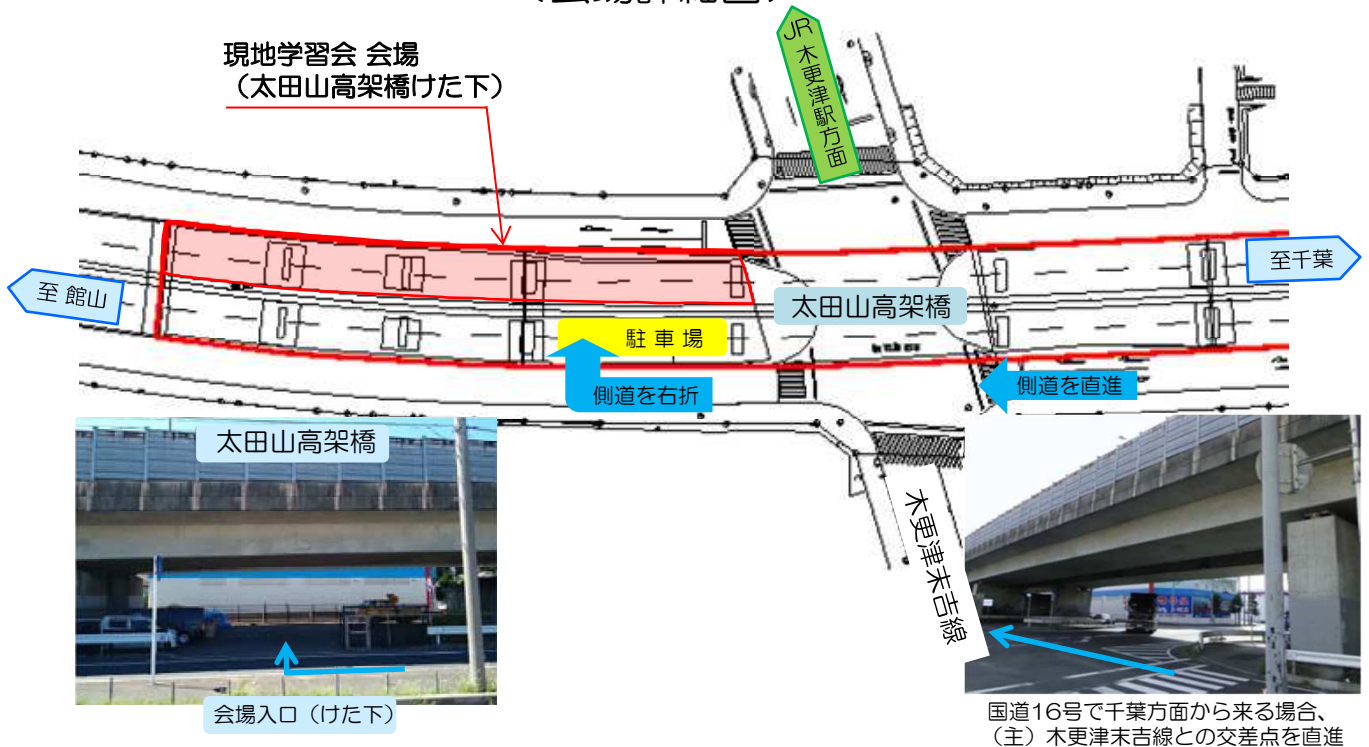
国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所
電話 043-287-0311(代表)

総括保全対策官 たきざわ おさむ 滝澤 治 保全対策官 とばし かすひろ 土橋 一弘

< 橋梁点検の現地学習会の会場 >



< 会場詳細図 >



＜橋梁点検の現地学習会の内容＞

項目	学 習 内 容
学習項目A	<ul style="list-style-type: none"> ■コンクリート上部工の点検実習 ●主桁点検の方法と着目点の概要説明 <ul style="list-style-type: none"> ・近接目視を基本とした点検方法の選定 ・RC桁橋の点検項目と留意点 ●近接目視による損傷状況の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・点検ハンマー,クラックケージによる確認 ・コンベックスによる範囲の測定 ・損傷へのチョーキング
学習項目B	<ul style="list-style-type: none"> ■下部工（橋台）の点検実習 ●下部工点検の方法と着目点の概要説明 <ul style="list-style-type: none"> ・近接目視を基本とした点検方法の選定 ・橋台の点検項目と留意点 ●近接目視による損傷状況の確認 <ul style="list-style-type: none"> ・点検ハンマー,クラックケージによる確認 ・コンベックスによる範囲の測定 ・損傷へのチョーキング ・損傷図の作成
学習項目C	<ul style="list-style-type: none"> ■コンクリート部材の非破壊試験の実演・体験 ●鉄筋探査器（RCレーダー），反発硬度法（シュミットハンマー等）の原理、目的の説明 ●鉄筋探査・強度試験の実演・体験 <ul style="list-style-type: none"> ・RC橋脚で鉄筋探査を体験，モニターによるかぶり厚の確認 ・コンクリート強度試験の体験
学習項目D	<ul style="list-style-type: none"> ■鋼部材の非破壊試験および赤外線サーモグラフィカメラの実演・体験 ●磁粉探傷試験および赤外線カメラの原理、目的の説明 ●磁粉探傷試験および赤外線カメラの実演・体験 <ul style="list-style-type: none"> ・鋼部材（供試体）を用いた磁粉探傷試験による亀裂長さの確認 ・赤外線サーモグラフィカメラを用いた部材調査の体験
学習項目E	<ul style="list-style-type: none"> ■最近の点検・維持管理技術の実演・体験 ●3Dスキャナーの原理説明及び実演・体験、データの実用説明 ●360°カメラを用いた狭隘部点検の実演・体験

＜橋梁点検の現地学習会の時間割＞

時刻	1班	2班	3班	4班	5班
13:15～13:30	全体説明				
13:30～15:10 (20分×5)	学習項目E	学習項目B	学習項目C	学習項目A	学習項目D
	学習項目B	学習項目C	学習項目A	学習項目D	学習項目E
	学習項目C	学習項目A	学習項目D	学習項目E	学習項目B
	学習項目A	学習項目D	学習項目E	学習項目B	学習項目C
	学習項目D	学習項目E	学習項目B	学習項目C	学習項目A
15:10～15:20	質疑応答				
15:20～15:30	講評				

橋梁点検の現地学習会 取材申込書

■ 提出先

メール：dobashi-k8310@mlit.go.jp

FAX：043-285-0412（着信確認 TEL：043-287-0315）

国土交通省 千葉国道事務所 管理第二課

- 案内図（国道16号 太田山高架橋）
木更津市太田四丁目
※ 国道16号館山方面の側道の、業務スーパー
手前の開口部からけた下に入る。



- アクセス
車：東京湾アクアライン連絡道
袖ヶ浦インターより 10分
館山自動車道 木更津南インターより 6分
電車：JR内房線 木更津駅より 徒歩25分

到着予定時刻	_____時_____分 頃		
交通手段	<input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
貴社名			
部 署			
氏 名			
会社所在地			
電 話		ファックス	
E-mail			
同伴者			
当日の連絡先			
車 種		車両ナンバー	

- ※ お手数ですが、12月16日（木）までに上記項目を記入のうえ、メールまたはFAXにてご返信いただきますようお願い申し上げます。
なお、FAXの際は、送信後に着信確認のため、お手数ですがお電話いただきますようお願い申し上げます。
- ※ ご記入いただいた個人情報は今回の取材のみに使用し、第三者には提供いたしません。